

2012年6月20日
株式会社みずほコーポレート銀行

ウェストエルビー・ブラジルの買収について

株式会社みずほコーポレート銀行(頭取:佐藤康博)は、ドイツの銀行ウェストエルビー・アーゲー(WestLB AG)との間で、関係当局の認可を前提に、同社が保有する在ブラジル銀行子会社ウェストエルビー・ブラジル(Banco WestLB do Brasil S.A.)の発行済株式の100%を取得することについて2012年6月19日に合意しました。

ブラジルは、豊富な資源に支えられた各種産業や堅調な国内消費等を背景に世界有数の経済大国へと成長を遂げてきています。また、日本とブラジルは歴史的に深い関係を有しており、経済面でも、直接投資、技術協力、合同ナショナルプロジェクト等を通じて永年に亘る緊密な関係を構築してきました。今後も、インフラ整備関連の大型投資等に伴う市場の拡大、及びそれらをベースとした持続的な経済成長が見込まれており、近年、日系企業のみならずアジア系企業の進出スピードも加速するなど、豊富なビジネスチャンスが期待されています。

当行はサンパウロ出張所を通じてブラジルにおけるお客さまのニーズに応えてきましたが、本件買収を契機に、日系・非日系企業のお客さまのブラジルへの新規進出・事業拡大を現地でサポートする体制を一層強化し、更なるサービス向上を目指していきます。また、ブラジルにおける現地企業向けファイナンス供与や各種プロジェクト案件への参画、等を通じて、ブラジル経済の更なる発展に貢献していきます。

<ご参考:ウェストエルビー・ブラジルについて>

ウェストエルビー・ブラジル(所在地:サンパウロ)は、1911年に設立された総資産約15億ドル(2011年12月30日現在)、従業員数66名のホールセールバンキングを中心に業務を展開するブラジルの中堅銀行。

以上